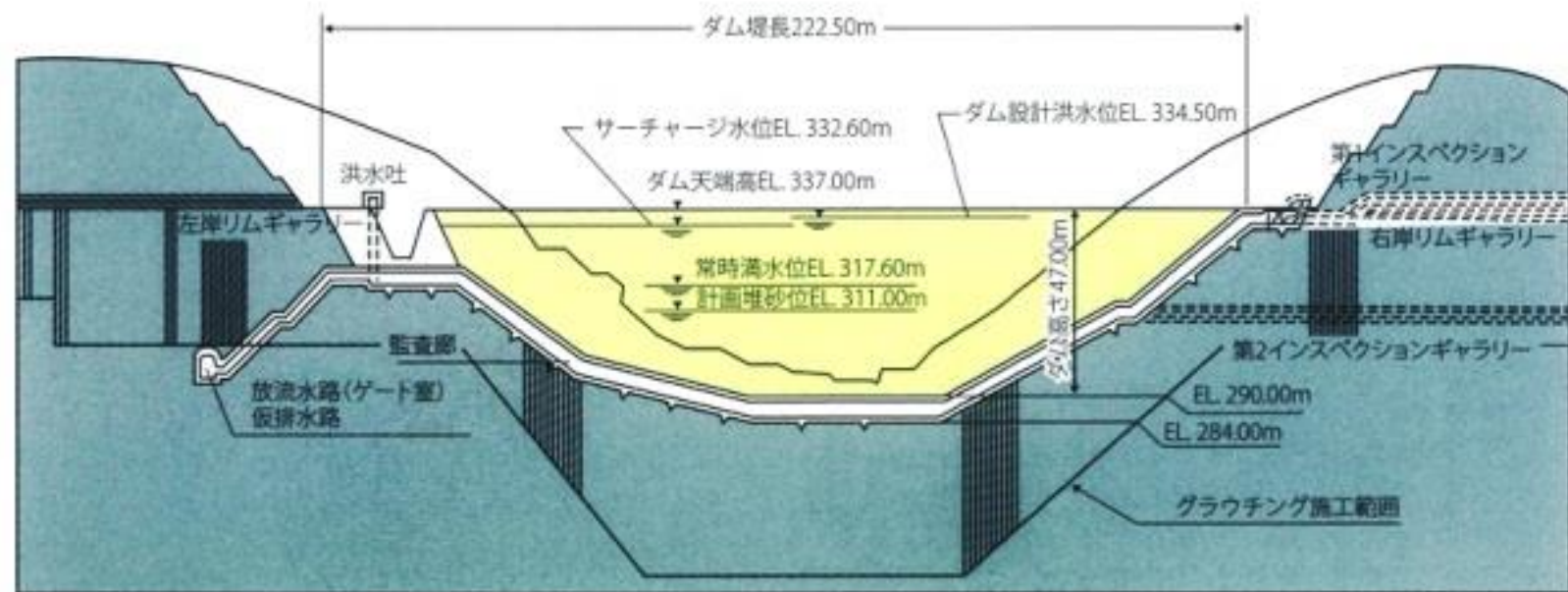
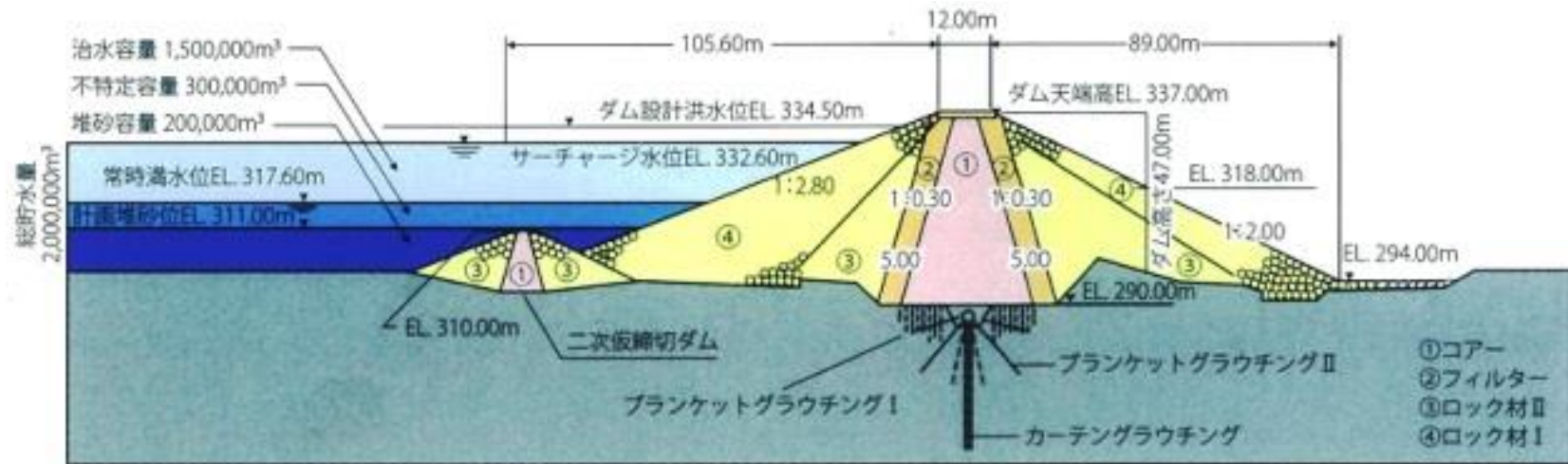


箕面川は、大阪府北部の箕面市、池田市、豊中市、兵庫県伊丹市の市街地を通り、淀川水系猪名川に合流する一級河川です。昭和42年7月の北摂豪雨を経て箕面川の抜本的な洪水対策が要望され、ダムによる洪水調節の道が選択されました。

- | | |
|----------|------------------------|
| 昭和42年 | 北摂豪雨災害を契機にダム計画立案 |
| 昭和43年 | 実施計画調査着手(建設地の選定、地質調査他) |
| 昭和46年 | 自然公園法許可 |
| 昭和47年 | 建設着手(工事用道路他) |
| 昭和49年 | 付替府道着手 |
| 昭和51年 | 仮排水路工事着手 |
| 昭和52年 | ダム本体工事着手 |
| 昭和55年 | 試験湛水開始 |
| 昭和56年 | ダム本体、放流設備、管理設備工事完成 |
| 昭和57年 | ダム完成 |
| 昭和58年 | 試験湛水完了 |
| 平成5年 | 環境賞受賞(旧環境庁後援) |
| 平成19-23年 | 管理設備、放流警報設備更新 |

ダム型式	中央コア型ロックフィルダム
ダム高さ	47.0 m
ダム堤頂長	222.5 m
ダム堤体積	600,000 m ³
ダム天端標高	E.L. 337.0 m
ダム基礎標高	E.L. 290.0 m
ダム天端幅	12.0 m
総貯水容量	2,000,000 m ³
洪水調節容量	1,500,000 m ³
不特定容量	300,000 m ³
堆砂容量	200,000 m ³



箕面川ダム 治水効果



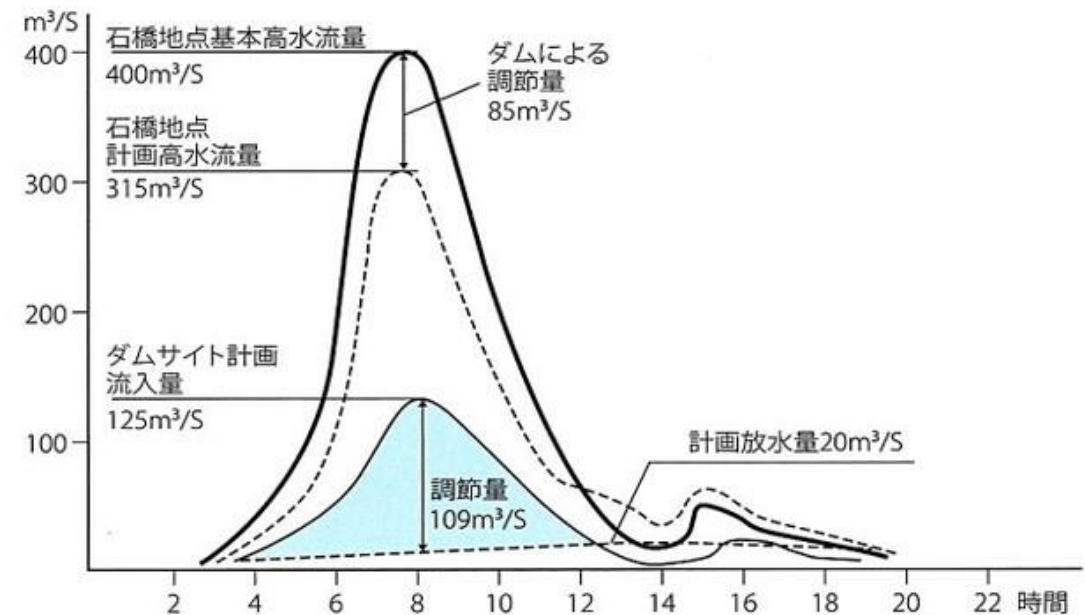
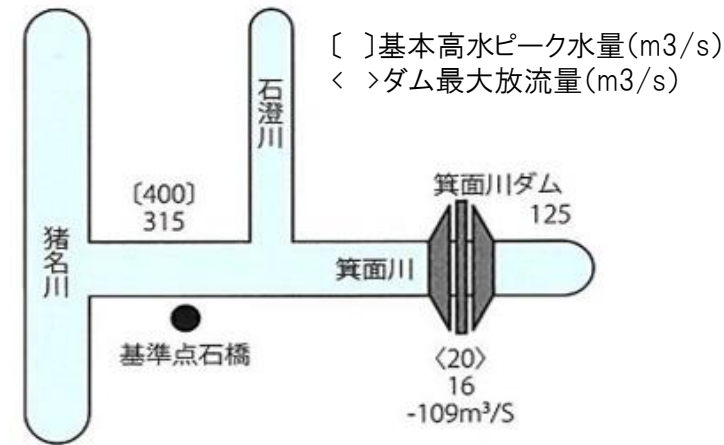
箕面川上流に降った大雨により増加する河川流量を調節し、自然調節(※)により箕面市、池田市、豊中市および兵庫県伊丹市の水害を防除します。100年確率規模の降雨を想定した設計となっています。

※人為的な操作を行わず、洪水吐きから自然に放流する洪水調節の仕組み。

【洪水調節の説明】

ダム地点において、計画高水流量125m³/sの流入があった場合、109m³/sをダムで洪水調節し、ダムから下流河川に16m³/sを放流します。

箕面川石橋地点において、ダムがない時に400m³/sの流下があった場合、ダムがあることで315m³/sの流下に留めます。





DAM-DATA

所在地：大阪府箕面市粟生間谷
 河川名：淀川水系箕面川
 型式：中央心壁型ロックフィルダム
 ゲート：スライドゲート×3門
 ジェットフローゲート×3門
 堤高・堤頂長：47m・222.5m
 総貯水容量：200万m³
 管理者：大阪府
 本体竣工/完成年：1977/1982年

ランダム情報

昭和42年7月の大阪府の北摂地域を襲った集中豪雨で、甚大な浸水被害を受けた為、箕面川の抜本的治水対策として、ダムによる流量調節と河川改修を実施した。

こだわり技術

箕面川ダムは、明治の森箕面国定公園内に建設したダムで、自然の宝庫であることから周辺の自然環境保全・回復のための様々な自然回復工事を実施した。また、ダム完成後の追跡調査により自然の回復の効果が明確に認められました。このような事前・事後にわたる自然環境に対する取り組みが評価され、平成5年6月に環境庁後援の「環境賞」を受賞しました。

◆通常版

北摂を守り続けて40年。昔ながらの変わらないデザインです。



DAM-DATA

所在地：大阪府箕面市粟生間谷
 河川名：淀川水系箕面川
 型式：中央心壁型ロックフィルダム
 ゲート：スライドゲート×3門
 ジェットフローゲート×3門
 堤高・堤頂長：47m・222.5m
 総貯水容量：200万m³
 管理者：大阪府
 本体竣工/完成年：1977/1982年

ランダム情報

昭和42年7月の大阪府の北摂地域を襲った集中豪雨で、甚大な浸水被害を受けた為、箕面川の抜本的治水対策として、ダムによる流量調節と河川改修を実施した。

こだわり技術

箕面川ダムは、自然の宝庫である明治の森箕面国定公園内に建設されたことから、常時満水位以下の場所の森林表土を保存活用するなど、周辺の自然環境保全・回復に努めてきた。このような事前・事後にわたる取り組みが評価され、平成5年6月に環境庁後援の「環境賞」を受賞した。1982年に完成してから40周年を迎え、これからも自然の中で親しまれるダムとして、また北摂地域を水害から守る治水対策のダムとして、今後も様々な取り組みを進めていく。

◆築造40周年記念版

紅葉の箕面川ダムをドローン空撮した特別版です。